

産業能率大学 経営学部

ケースで学ぶ新事業の進め方	履修年次	2	
	単位	2	
倉田 洋、新井 稲二	配当期	前	
	授業方法	講義/対面	
<b>授業の内容</b>			
<p>[授業の概要]</p> <p>ビジネスプラン(事業計画書)とは、経営理念、経営方針、ビジネステーマと事業概要、市場・顧客分析、競合分析、ターゲット設定、価格設定、販売・仕入計画、資金計画、利益計画、推進組織体制、必要なノウハウや技術などから構成される。ビジネスプランは単なるアイデア倒れで終わってはならず、一方でただ儲ければよいということではなく、社会性や倫理性を重視しながら必要な項目を定性・定量的に分析した上で作成されねばならない。</p> <p>この授業で事業計画書の基本的な作成方法を学ぶにあたり、ビジネスで役立つさまざまなフレームワークを解説した上で、実際に作業して修得する。また、Excel を用いて、貸借対照表、損益計算書、資金繰り表の作成も行う。そうした一連の流れを通じて、後期の演習科目「ビジネスプランの作成」のための基礎を固めることができるようになる。</p> <p>なお、課題の提示や授業で利用するレジュメの配布は manaba を使用し、かつ授業外学習の指示・提出も manaba で行う。</p>			
<b>この科目の到達目標</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスプラン(事業計画書)の作成に関する最低限必要な基礎的知識を身につけることができる。</li> <li>・ビジネスの様々なシーンで活用できるフレームワークを身につけることができる。</li> <li>・パソコンを活用した損益分岐点分析などにより、財務分析の勘所を探ることができる。</li> </ul>			
<b>成績評価の方法</b>			
授業出席、授業外学習、提出課題、定期試験を総合的に勘案して評価する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	本授業の概要把握事業計画書の概要理解	8	マーケティング戦略の理解と事例を基にした将来展開の考察
2	事業コンセプト、事業ドメイン、経営ビジョンの理解	9	売上の考え方の理解と売り上げ向上策の検討
3	ターゲティングならびに立地戦略の理解	10	費用の考え方の理解と費用の概算の把握
4	経済環境分析の理解情報収集の方法の理解	11	資金繰りの考え方事例を用いた財務分析(PC ソフトの活用)
5	市場分析の理解(PEST分析)(業界構造分析)	12	財務分析(PCソフトの活用)による各自の事例のシミュレーション実施
6	市場分析の理解(3C分析)(ポジショニング分析)	13	財務分析(損益分岐点分析の理解)
7	SWOT 分析とクロス SWOT 分析の理解	14	まとめ(授業全般の総復習)